

6次産業化

『流通効率の高い乾燥野菜、飲料等の加工、販売』 株式会社オキス（鹿児島県鹿屋市）

【取組内容】

鹿児島県の大隅半島で自らが生産する野菜等を用いて乾燥野菜やパウダー等を製造・販売。

【取組に至った経緯】

- ・ 運送業の経営で感じた荷下ろし後の空荷のトラックの有効活用を図りたいという発想から、大隅半島の温暖な気候を活かし、平成 18（2006）年から野菜等の生産を開始。生産した野菜等の高付加価値化と流通の効率化を図るため、平成 22（2010）年から乾燥野菜やごぼう茶の加工を開始した。
- ・ 商品の流通は運送業を営むグループ企業が担当し、グループ内で相乗効果も現れている。

【取り組む際に生じた課題と対応】

- ・ 異業種から参入したため、会社の認知度が低く販路の確保に苦慮
→全国各地の商談会等へ積極的に参加し、情報収集を行うとともに、会社のPRを行って顧客を獲得。
- ・ どこで加工技術を習得するのかが分からない
→試行錯誤の末に加工技術を独学で習得。パッケージデザイン等については専門家へ依頼。

【取組の効果】

- ・ 売上高 2億3,300万円（平成24（2012）年）
→5億1,000万円（平成28（2016）年）
- ・ 経営規模（直営農場） 5ha（平成24（2012）年）
→15ha（平成28（2016）年）
- ・ 雇用者数 3名（平成24（2012）年）
→32名（平成28（2016）年）（非常勤含む）
- ・ 連携業者等 食品企業との契約も増加

【今後の展望】

- ・ 大隅半島の温暖な気候を活かした観光事業との連携を行う。
- ・ 機能性食品の開発を重点的に行う。



あしたのおやつセット



乾燥野菜・茶

【問合せ先】九州農政局経営・事業支援部地域連携課 TEL:096-211-9319